

# 山田小学校だより (Metamorphose)



文責 校長 谷川晴峰

## 「長崎っ子の心を見つめる」教育週間が始まりました!

本日2日(月)から6日(金)までの期間で、「長崎っ子の心を見つめる」教育週間が実施されます。詳細につきましては、先日、プリントを配付しています。御多忙な時期とは存じますが、保護者・地域の皆様方の御来校を、お待ちしております。

今朝は、全校朝会で校長講話を行いました。内容は以下のとおりです。

- ① 命は、どこにあるのだろう。
- ② 人は命が無くなってでも、思い出として生きることができる。
- ③ 生きるとは、他の動植物の命をいただくこと・・・だから、「いただきます」「ごちそうさま」という言葉がある。(全ての命に感謝すること)

人の命には限りがあります。限りがある日々を精一杯生きていかなければいけないと思います。昨今人の命を粗末にする、人の命を理由も無く奪う、血の繋がった我が子への虐待等、目を覆いたくなるような、凄惨で悲惨な事件が多発しています。その一方では、自ら命を絶つ人々もいます。日本の自殺者□年齢層は、働き盛りの50代が最も多く、次いで60代、40代、30代の順です。最近では若年層の自殺も増えており、若年層の自殺率は世界でトップクラスです。しかも、日本の15歳から39歳の死因の第1位が自殺という悲しい現実があります。事故死よりも自殺が多い国は日本だけだということも衝撃的です。

己の命も、他者の命も大切に・・・当たり前のことです!

## もう、7月、1学期の総仕上げを目指します!

日めくりカレンダーの数字が、『2』になりました。昨日から7月です。終業式まで19日しかありません。しっかりと、「1学期のまとめ」に取り組ませたいと思います。

7月の和名は、【文月(ふみづき)】ですが、一説によると、『7月7日の七夕の日に、詩歌を献ずることから文(ふみ・ふ)月、また、稲の穂が実る月「穂含月(ほふみづき)」から派生した言葉だと考えられているそうです。ちなみに、英語ではJ u l y (ジュライ)と表記されますが、これはユリウス暦を制定したJulius Caesar (ユリウス・カエサル、またはジュリアス・シーザー)が、誕生月に自分の名をつけたことに由来しています。(さすが、古代ローマの権力者ですね・・・。)

暑さもこれからが本番!子供たちには、健康管理に注意しながら、学習や運動に熱心に取り組み、悔いを残さない平成30年度の1学期を完結してほしいと思います。

## 「忘れ物をゼロにしたい!ゼロにしましょう!」

忘れ物をしないということは、「次への準備」ができているということです。換言すれば「段取り」を伸ばすということです。準備が十分であれば、失敗する可能性も低くなります。子供の頃は多少の忘れ物で「人生を棒に振る」ことはありませんが、社会に出た瞬間、「うっかりしてました。」では済まない事態も多々あります。学力を伸ばすにも、「忘れ物をゼロにする!」のはとても有効です。

俄か(にわか)には信じがたいかもしれませんが、実験をしてみてください。忘れ物が少ない子供の成績は、そうでない子供より上位にあるという調査結果も数多く出ています。是非、実践を!